

整備すべきと思うが見解を伺う。  
**【政策経営】** 28年7月に区・東京女子医科大学・区医師会の3者で第1回の意見交換会を開催した。今後、薬剤師会、歯科医師会に働きかけ、29年度中には設置できるよう進めていく。  
 病院機能、診療科目への要望は、今後、大学や医師会等と協議、調整して進めていく。

### 女性活躍推進の取組みと

#### 小・中学校英語教育



公明党 大竹 やよい 議員

**【女性の活躍推進】** 取り組みは  
**【問】** 区特定事業主行動計画で、管理職の女性割合の目標を平成32年度までに30%としているが、どのように推進していくのか。  
 また、女性職員への意識調査結果を受け、今後反映させることが重要と考えるが見解を伺う。  
**【総務】** 調査結果を反映させ、女性の活躍が目に見えるようなポストへの配置や、仕事と家庭を両立できる体制として、超過勤務や休日勤務等への配慮等、優先順位をつけて具体的な取り組みを実施し、努力していく。

**【問】** 区特定事業主行動計画で、管理職の女性割合の目標を平成32年度までに30%としているが、どのように推進していくのか。  
 また、女性職員への意識調査結果を受け、今後反映させることが重要と考えるが見解を伺う。  
**【総務】** 調査結果を反映させ、女性の活躍が目に見えるようなポストへの配置や、仕事と家庭を両立できる体制として、超過勤務や休日勤務等への配慮等、優先順位をつけて具体的な取り組みを実施し、努力していく。



### 小学生にオンライン英会話学習

**【問】** 外国人と1対1で学ぶ場の提供に、オンラインを使った英会話学習があり、生徒の英語力、特に会話力をつける上で非常に効果的と考える。まずはモデル校で環境整備も含めた導入をすべきと考えるが見解を伺う。

**【学力定着】** 授業内での活用は、通信環境整備のほか、オンライン英会話の教材カリキュラムと教科書の年間指導計画との整合性等、課題も多くある。他自治体でも、導入と活用による学力向上施策に取り組み始めていることから、当区も授業内だけでなく、授業以外での活用も幅広く検討し、試行と検証を重ねる等、導入に向けて検討していく。

## 区民の命を守る災害対策と 区東北部の問題解決を！

### 公明党 佐々木まさひろ 議員



#### 各人に適した避難想定のために

**【問】** 品川区「我が家の防災ハズドブック」のように、避難行動を具体的に避難経路まで含めて「我が家の防災会議」等としてまとめておくシートを、ホームページ等に掲載してはどうか。  
 また「あだち防災マップ」の改訂の際には、このような項目を入れてはどうかあわせて伺う。

**【危機管理】** 一人ひとりが水害震災、それぞれの避難行動、経路を想定しておくことは大変重要であり、「我が家の防災ハンドブック」を参考にシート作成し、ホームページへの掲載とともに「あだち防災マップ&ガイド」改訂の際に取り入れていく。

**【問】** 中川土手の1.5mのかさ上げ工事で土手幅の幅員が狭くなる。また、花見橋の耐震性は低く国は撤去する方針である。この2つにより土手の車両通行を止め遊歩道にする方向で工事が開始されると、車両が葛西用水桜通り等に流入し、交通混雑となっている。地元町会をはじめ地域の声をよく聞きながら、花見橋の架け替えを区が実施すべきと考えるが伺う。その上で、車両が埼玉側に抜けられるよう土手上を整備してはどうか伺う。

**【都市建設】** 工事完成へ地域の声を聞き、橋の架け替えや堤防上の車両通行化の可能性も含め今年度中に最善策を示していく。

## 日本共産党足立区議団

### 子どもの体験と意欲生かし

#### 花開く区政の前進を

### 日本共産党 山中 ちえ子 議員



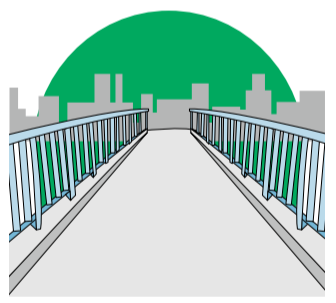
#### 平和と安全へ区長の考えは

**【問】** ①政府が核兵器禁止条約の交渉開始決議に反対したことについてどう考えるか。  
 ②民意と世界の流れに逆らう原発再稼働をどう思うか。



**【区長】** ①国益を最大限配慮した上の苦渋の判断と受け止めざるを得ないが、各国がどのように受け止めるのか考えた時に、大変厳しい局面もあると感じた。

も通行できる橋として整備を考慮すべきと考えるが伺う。



#### 【道路整備】

花畑川の環境整備を含めた富士見橋の架け替えは、周辺道路との高低差を少なくするための整備手法を検討しており、車両も通行する橋にできるかについても、再検討していく。

えるが、増設は考えていない。  
 ②私立保育園でも、区立保育園と同じ基準で非常勤保育士の加配ができるよう、運営費加算を行っている。全園で受け入れられるよう、指導・支援していく。  
**子どもたちに豊かな体験を**

**【問】** 公園のリニューアルでは、思い切った自然といっしょになつて遊べる緑豊かな常設の体験型プレイパークを取り入れていくべきだがどうか。  
**【みどり】** 独自に常設運営ができる段階には至っておらず、常設化は難しい状況である。

**成年後見は高齢者権利擁護の柱**  
**【問】** 区の公募で選任された区民後見人が困難ケースを一人で対応する負担は重い。荷を軽減させ、自己充実感につながる働き方ができるような体制づくりをする必要があるのではないかと。社会福祉協議会が法人として全体で後見人となり、区民後見人を活用し区民の困難に寄り添うべきだがどうか。

**【福祉】** 後見活動メンバー交流会を実施し、ネットワークづくりをサポートしているほか、社会福祉協議会による相談支援を行っているところであり、今後も支援体制を強化していく。  
 法人後見は、区民後見人のさらなる活躍のために有効と考える。現在、社会福祉協議会が行う場合の利点や課題の検討を行っている。

っている。他区の事例等を参考にしながら、検討を行っていく。  
**ありのままに生きられる社会へ**  
**【問】** 様々な場でLGBTの方々は、ありのままに生きることが妨げられている状態にある。文京区では、職員の姿勢や考え方の指針作成、相談室の設置、生活の中での困りごとやその対策等が記述されたカードの作成をしている。当区でも同様の取り組みを行うべきだがどうか。

**【総務】** LGBTに関する知識について、区内における共通認識が不足している状況である。人権擁護に携わる方との共通認識をもつことから始め、その後、区民への啓発を進めていく。相談室設置や小冊子作成等は今後の取り組みの中で検討していく。

**【問】** 子どもの数が減るといいますが、学校を潰さなければならぬ程ではない。最大の時に比べて少なくなった今こそ、少人数学級実現の大きなチャンスである。適正配置というなら、少人数学級を大前提にした計画こそ、策定すべきだがどうか。

**【学校教育】** 学級編成は、国及び都の基準に従って実施しており、小学校1年生、2年生及び中学校1年生について35人学級を実現している。基準を前提としない少人数学級による計画を策定する考えはない。

## 介護保険の給付削減ストップ プ！密集地域の防災策提案

### 日本共産党 浅子 けい子 議員



**【問】** ①年間収入18万円以下の